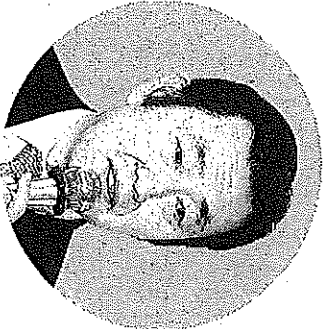


# 「住居と健康」テーマに居住問題国際会議

「住居と健康」をテーマとした第15回日中韓居住問題国際会議東京大会が10月19日から22日まで、東京・西池袋のホテルメトロポリタンスを主会場に開かれる。日本居住福祉学会、中国房地產協会、韓国居住環境学会と日本医師会が共



日本医師会副会長  
今村聡氏



日菱企画・住宅産業塾  
長井克之氏



日本福祉大学院  
特任教授 野口定久氏

## 10月21日、東京池袋でシホ 日本居住福祉学会と中国、韓国学会

催す。各国の居住、福祉、健康・医療関係の研究者や行政、事業者らが一堂に介し、各国の取り組みを発表して意見交換する。

シホシウムは21日午前8時30分から午後2時30分まで。①健康な居住環境の構築、②高層住宅の居住者に対する生理的・心理的影響、③大災害と居住問題——について各国代表が発表する。

日本側スピーカ―は、公益社団法人日本医師会副会長の今村聡氏、日菱企画代表取締役住宅選業塾塾長の長井克之氏、日本居住福祉学会副会長で日本福祉大学院特別任用教授の野口定久氏。

この国際会議は日中韓の居住福祉関連学会・団体が毎年持ち回りで各国で開催。昨年は中国・韓城市で「生態文明と地域再生」をテーマに開かれた。

### 業界からの参加者募集

主催者側では21日に開くシホシウムと懇親会の参加者を募集する。参加費はシホシウムが1万円、懇親会が700円。詳細は国際会議組織委員会(株)シホシウム、電話03(3972)072、担当・王広 まで。